

第3回 湖西市バス運行評価改善委員会 会議録

日 時：平成 29 年 11 月 14 日（火）13 時 30 分～16 時 00 分

場 所：市民活動センター 2 階大会議室

出席者：

| | | |
|--------|--------|---------------------|
| 会 長 | 伊豆原 浩二 | 愛知工業大学 客員教授 |
| 副会長 | 疋田 隆 | 湖西市自治会連合会 |
| 委 員 | 田中 明彦 | 新居町商工会 |
| 委 員 | 佐原 秀直 | 湖西市社会福祉協議会事務局長 |
| 委 員 | 竹内 誠一 | 湖西市老人クラブ連合会 理事 |
| 委 員 | 藤井 早苗 | 公募市民 |
| オブザーバー | 保本 広司 | 静岡運輸支局 運輸企画専門官 |
| 事務局 | 小林 廉 | 遠州鉄道(株)運輸業務部 副課長 |
| 事務局 | 小笠原 弘樹 | 遠鉄タクシー(株) 営業部長 |
| 事務局 | 辻村 嗣直 | 浜松バス(株)支配人 |
| 事務局 | 疋田 行彦 | 湖西市 企画部 市民協働課長 |
| 事務局 | 佐原 敬 | 湖西市 企画部 市民協働課 課長代理 |
| 事務局 | 村松 慶太 | 湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係 |

1 開 会

2 委員長挨拶

3 協議事項

① 平成 29 年度評価改善報告書について

<事務局>

評価改善報告書について、特に 51P～の自己評価及び改善提案、来年度に向けた取り組みについて各項目毎に説明をした。

<委員>

11Pの平成 28 年度実績について、期間を修正して下さい。(H27.10～H28.9)

【公共交通軸、拠点内巡回・拠点アクセス】

<委員>

県境を越える新設路線について、どの程度検討しているのか。

<事務局>

平成 28 年度から、豊橋市や運行事業者と 3 回打合せを行いました。今後も事業者の意向確認や形成計画のスケジュールを踏まえて検討を続けていきます。

<委員>

それでは、改善提案は「・・・情報交換を積極的に行う。」としてはどうでしょうか。

<委員長>

自主運行バスのコーちゃんバスへの移行は、スケジュールより1年早く対応することができましたので、Bよりも評価を上げてもいいのではないかと思います。特にご意見がなければ、このままの評価としましょう。

<委員>

52Pの一番上の改善提案の部分は、「・・・コーちゃんバスの運行形態」ではなく「・・・コーちゃんバスの運賃体系」ではないでしょうか。

【地域リーダー～公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業】

<委員>

53Pの上段「②わかりやすい運行情報・乗継情報の提供」の自己評価の「平成29年3月予定」を「平成30年」に修正して下さい。

<委員>

52Pのバス利用啓発ポスターの企画・作成・見直しの項目などの、「・・・H29年12月実施予定。」の表現について、具体的な内容は決まっているのですか。決まっているなら具体的に書いた方がよいのではないのでしょうか。

<事務局>

12月22日の湖西市地域公共交通会議で協議してからの実施となりますが、企画乗車券の発行と内容は決まっています。

<委員長>

内容が決まっているなら、〇月実施予定だけでなく、具体的な内容を記載するようにして下さい。

また、バス停案内表示の多言語化の項目について、来年度は検討だけでしょうか。

<事務局>

ローマ字による振り仮名など、できることは来年度中に実施していきます。

<委員長>

それでは、自己評価の欄に「事業の一部を実施する。」などを加えるようにしましょう。

<委員>

52Pの「①公共交通利用に係る積極的な情報提供」では「主要なバス停(新所原、鷺津、新居・・・)」となっているが、53Pでは「拠点駅における・・・」となっているので、同じものを指すなら統一した方がよいのではないかと。

<事務局>

「拠点駅・・・」と統一して修正させていただきます。

<委員長>

バスロケーションシステムの導入について、検討はされていますか。

<事務局>

飛島村の導入状況や経費について、聞き取りするなどしています。スマートフォンによるバスロケーションシステムについても、導入できるか検討を継続します。

【公共交通の利用を誘導する事業】

<委員>

54Pに「コーちゃんバスを上手に利用する会と協力して・・・」とありますが、どのような会なのですか。

<事務局>

湖西市地域公共交通網形成計画の実施事業の一つとして、住民が主体的に公共交通に関することを考える会として発足し、利用促進事業やバス路線の改善提案など、幅広く活躍して頂いております。

<委員長>

53Pの「特定地域におけるモビリティマネジメントの実施」について、改善提案ではどのようなモビリティマネジメントを行うか具体案を追加して下さい。

<委員>

54Pの「免許返納者への優遇」の改善提案で「・・・継続利用を促す積極的な施策」はどのように実施しますか。

<事務局>

2年間の利用期間が終わった後も、継続利用して頂ける情報提供等になると考えられますが、現在は検討中です。

<委員長>

自己評価の部分は遠州鉄道の免許返納に対する優遇状況を記載してもいいのではないのでしょうか。

<委員>

無料券は回数券のようなチケットなのでしょうか。

<事務局>

報告書7Pにあるとおり、定期券のような形式となっています。

<委員>

免許の返納が前提条件になっているので、「もともと免許を持っていない人や、バスを利用している人に対しても優遇して欲しい」と私の周囲では聞いています。

<委員長>

もともと免許を持っていない人や、バスを利用している人に対しても、バスの利用促進のためには、優遇する施策を考えていかなくてはならないと思います。

<委員>

利用促進事業として、社会福祉協議会や長寿介護などの部局とも連携して、継続利用を促していく必要があると思います。

<委員長>

④観光振興の部分で、以前、湖西市を訪れた際に、新所原駅から豊田佐吉記念館への行き方などがわかりにくかったと思います。モデルルートは平成 32 年度の実施となっているが、もっと早く実施できるようにした方が良いのではなんでしょうか。

<委員>

コーちゃんバスを上手に利用する会で、観光モデルルートを作成しようという活動を考えています。全体的な総合案内を作成するのは難しいので、一部の観光スポットだけを捉えて、例えば、豊田佐吉記念館への行き方だけをピックアップしたものだけを作ってホームページで紹介するという形をとれば、実現しやすいのではないのでしょうか。

<委員長>

観光モデルルートに関しては「・・・観光モデルルートの設定の検討」となっていますが、「・・・観光モデルルートの設定」などとし、できるところから実施して下さい。

また、利用促進の部分については、多くの利用促進を実施しているので、評価をBではなくAとしたいと思いますがいかがでしょうか。

<委員>

コーちゃんバスを上手に利用する会も、多くの取り組みを始めたところです。評価をAとしてよいと思います。また、51Pの評価の基準についても、Aを「・・・検討された、努力が認められる」Bの「・・・一定の効果がある」を削除、Cの「・・・改善が必要」を削除して評価基準を改めてはどうでしょうか。

<事務局>

それでは、53Pと54Pの夏休み小学生50円バス・・・の項目、③交通事業者と連携した取り組みと④コーちゃんバスを上手に利用する会の取組をAにさせていただきます。基準についても、B評価とC評価の後段を削除し、A評価は提案の様に調整させていただきます。

【コーちゃんバス全般、路線別の評価と改善提案】

<委員>

知波田鷺津線の改善提案の「便の通学以外の・・・」については、「1便の通学以外の・・・」ということだと思います。修正をお願いします。

また、55Pのコーちゃんバス全般の改善提案の②について、「路線維持の基準を検討し・・・」とありますが、以前は1便の1日当たりの乗車人数2人という検討をしていましたが、路線や便によって必要性は異なると思うので、「それぞれの路線の基準を検討し・・・」など、路線の実情にあった基準の検討という内容に修正して下さい。

【遠州鉄道浜名線】

<委員>

全体のことですが、数字の大きさについては統一して下さい。また、58Pの「湖西市民病院」を「市立湖西病院」に修正して下さい。

<委員長>

他になれば、本日の会議で頂いた意見を修正して報告書とさせていただきます。細かい文章については、私と事務局に一任頂けますようお願い申し上げます。

<事務局>

報告書については、本日の意見を修正した上で、平成29年度第3回湖西市地域公共交通会議で報告させていただきます。

長時間の協議ありがとうございました。

以上